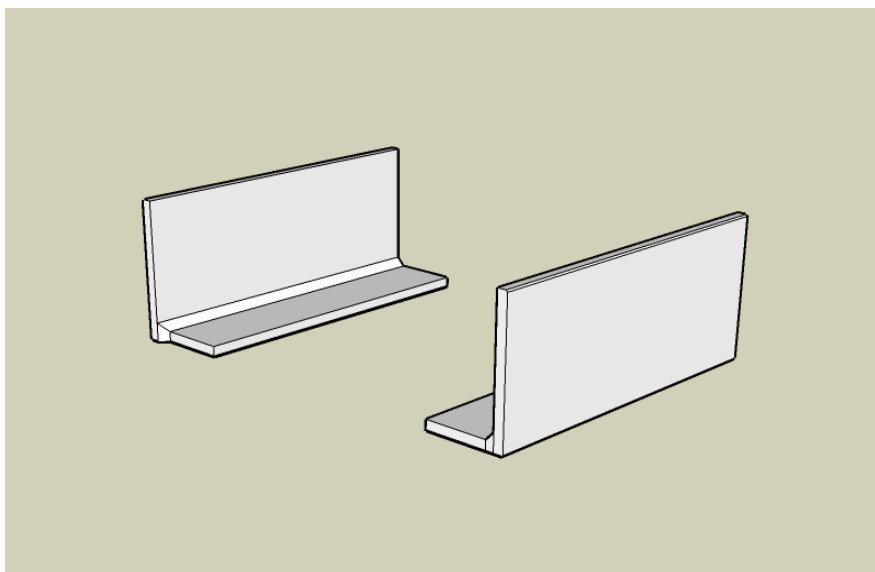




# MKSブロックⅡ

## 製品CADデータ



製品名	高さ
MKSブロックⅡ	H800
	H1000

MKSブロックⅡはコンクリートブロックに代わる

安全性・施工性・経済性に優れたプレキャスト土留製品です。



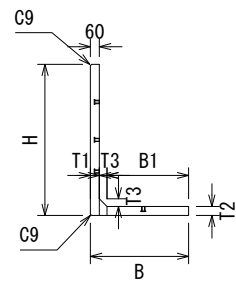
松阪興産株式会社

2023.11版

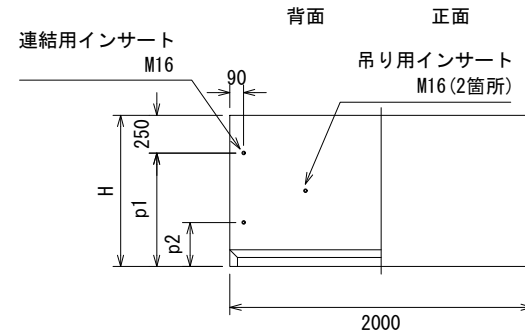


## MKSブロックⅡ H=800 H=1000

断面図



正面・背面図



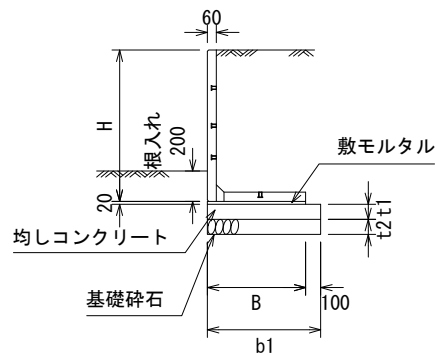
製品寸法表

適用	製品名	各部寸法 (mm)						連結穴位置 (mm)		必要地耐力 (kN/m <sup>2</sup> )	参考質量 (kg)
		H	B	B1	T1	T2	T3	p1	p2		
	H-800	800	520	410	60	60	50	550	-	38.59	380
	H-1000	1000	650	540	60	60	50	750	290	45.77	478

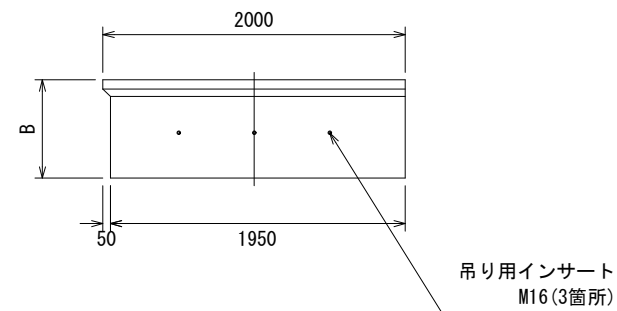
基礎工寸法表

各部寸法 (mm)		
t1	t2	b1
100	100	620
100	100	750

施工図



平面図



### 設計条件

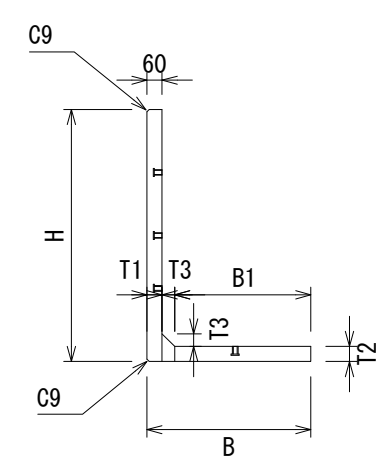
上載荷重	q=5.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	γs=18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ=0.5
コンクリートの単位体積重量	γc=24.0kN/m <sup>3</sup>
使用鉄筋	SD295
コンクリートの設計基準強度	σck=30.0N/mm <sup>2</sup> 以上

※宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

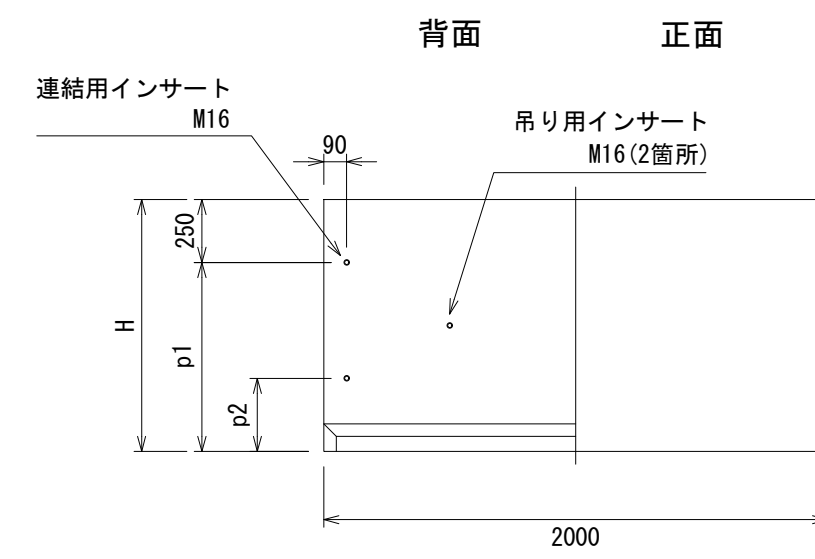
1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

MKSブロックⅡ H=800 H=1000

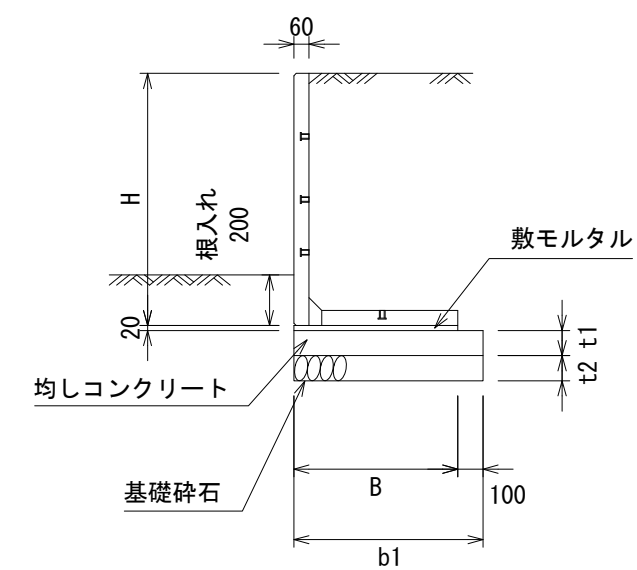
断面図



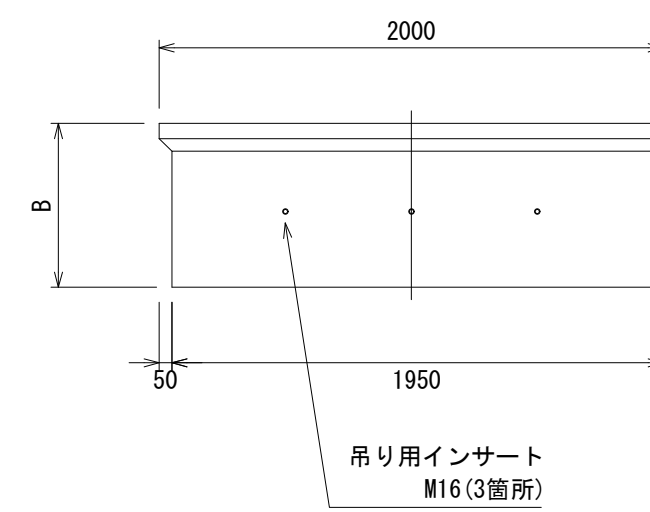
正面・背面図



施工図



平面図



製品寸法表

適用	製品名	各部寸法 (mm)						連結穴位置 (mm)		必要地耐力 (kN/m <sup>2</sup> )	参考質量 (kg)
		H	B	B1	T1	T2	T3	p1	p2		
	H-800	800	520	410	60	60	50	550	-	38.59	380
	H-1000	1000	650	540	60	60	50	750	290	45.77	478

基礎工寸法表

適用	製品名	各部寸法 (mm)			敷モルタル (m <sup>3</sup> )	均しコンクリート (m <sup>3</sup> )	型枠 (m <sup>2</sup> )	基礎砕石 (m <sup>3</sup> )
		t1	t2	b1				
	H-800	100	100	620	0.10	0.62	2.00	0.62
	H-1000	100	100	750	0.13	0.75	2.00	0.75

設計条件

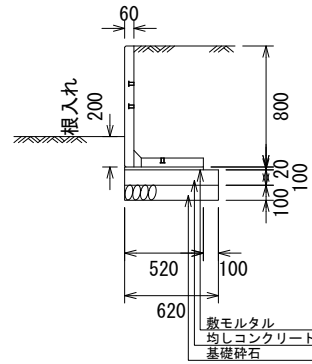
上載荷重	q=5.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	γs=18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ=0.5
コンクリートの単位体積重量	γc=24.0kN/m <sup>3</sup>
使用鉄筋	SD295
コンクリートの設計基準強度	σck=30.0N/mm <sup>2</sup> 以上
※宅地完成等規制法施行令 別表第二・三参照	

1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

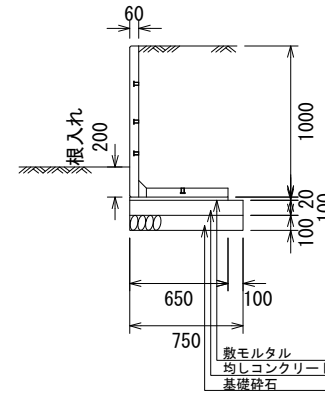
図面名称	MKSブロックⅡ 構造図	
縮尺	A1 1/30	2023.11版

# MKSブロックⅡ 断面図

MKSブロックⅡ H=800  
必要地耐力 38.59kN/m<sup>2</sup>以上



MKSブロックⅡ H=1000  
必要地耐力 45.77kN/m<sup>2</sup>以上



## 設計条件

上載荷重	q=5.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	γs=18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ=0.5
コンクリートの単位体積重量	γc=24.0kN/m <sup>3</sup>
使用鉄筋	SD295
コンクリートの設計基準強度	σck=30.0N/mm <sup>2</sup> 以上

※宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

MKSブロックⅡ H=800 H=1000 A3 1/100

